

# 監 査 公 表

令和7年8月から10月までに実施した監査の結果をお知らせします。  
関係法令、条例、規則等に基づいて適正に処理されているか審査した結果、  
一部に改善を要する事例が見られたが、概ね適正に行われていると認めた。

竹田市監査委員 後藤 英一  
竹田市監査委員 後藤 建一

## ■検討事項 1件

### ○建設課

- 公用車の車検、更新等の管理を適切に行うこと。

## ■意見・要望事項 35件

### ○財政課

- 市税等の自主財源が限られている中、財政健全化に向けて歳出の抑制も必要であるが、一方で公共施設の維持管理費等を考慮して使用料の見直しの検討を望む。

### ○契約検査室

- 公共工事、物品及びその他業務委託の入札業務、検査業務が厳正かつ公平に行われるよう引き続き努めること。

### ○税務課

#### 収納管理室

- 市税徴収率は年々上昇しており県下で上位に位置している。また、高額滞納案件の検討も行われており評価できる。

#### 課税係

- 市県民税等の賦課・申告・納付が円滑に行われるよう引き続き要望する。

#### 資産係

- 家屋全棟調査を実施中であるが、正確な把握と家屋の評価を要望する。

### ○市民課

- DXの推進により「書かない窓口」「行かない窓口」が実施されているが、業務が滞りなく行われるよう丁寧な説明と対応を望む。

#### ○人権・部落差別解消推進課

- ・事務事業費の支出については、竹田市部落差別解消推進活動費補助金交付要綱に基づき、科目に沿って計画的に執行すること。
- ・住宅新築資金等貸付金の滞納金については、引き続き私債権対策会議等で適正な管理・処分に努めること。

#### ○農政課

- ・農林業者が安定した経営が持続できるよう地域資源活用した多様な政策と連携させ、経営力強化に取り組まれるように要望する。
- ・中山間地域直接支払推進事業は第6期対策となるが、ネットワーク化活動やスマート農業などの導入を促進し事務の効率化や新たな加算が受けられるよう推進すること。

#### ○農林整備課

- ・大谷ダムの耐震補強等による再整備計画は、完成までに長い期間と多額の経費が必要となる。関係機関と連携し事業推進を図ると共に必要に応じて受益者等への情報提供を要望する。
- ・課内の事務事業等の情報の取り扱いについては充分注意すること。

#### ○建設課

- ・道路維持補修事業など数件の繰越しが見受けられるが速やかに事業着手し、年度内に完成させるための体制を構築すること。
- ・竹田市が管理する道路や橋梁等の社会的資本については、適切な管理、災害予防、保全等長寿命化が図られるよう望む。また市民や利用者の安全かつ円滑な交通の確保に努めること。
- ・老朽化が進む市営住宅については、竹田市公営住宅等長寿命化計画により関係者と協議会の上、用途廃止や建替など長期間な視点で処理すること。

#### ○上下水道課

##### ・水道事業

今後は、給水収益の減少や施設の老朽化に伴う修繕費の増加、光熱水費などの物価高騰が考えられる。引き続き水道サービスの持続的な提供ができるよう努めること。

- ・簡易水道事業

給水地域が9地域と広く、施設の維持管理に多額の経費が見込まれることから、計画的な施設整備を図ること。

- ・浄化槽整備推進事業

市町村設置型の浄化槽整備は、年間設置目標に対して55%の達成率と低く、一層の整備推進事業に取り組むよう要望する。

○会計課

- ・財務規則、会計規則等関係法令に基づき、適切な出納事務ができるよう引き続き努めること。

○荻支所

- ・地域振興策の推進については、地域の各活動団体と連携を図り、住民のニーズを把握する共に地域活性化につながるよう引き続き要望する。
- ・支所所管の施設については、竹田市公共施設等総合管理計画の方針に基づき、関係課と協議の上処理すること。
- ・使用回数の少ない公用車については必要性を検討すること。

○久住支所

- ・支所業務については、各係との連携を深め、効率的な事務事業執行ができるよう引き続き要望する。
- ・久住高原農業高等学校学生寮については、経費の節減に努めると共に適正な管理・運営を引き続き図ること。
- ・使用回数の少ない公用車については必要性を検討すること。

○直入支所

- ・地域振興策の推進については、地域の各活動団体と連携を図り、住民のニーズを把握する共に地域活性化につながる活動となるよう引き続き要望する。
- ・高齢者生活福祉センターについては、竹田市公共施設等総合管理計画の方針により関係課と協議の上処理すること。
- ・使用回数の少ない公用車については必要性を検討すること。

○竹田幼稚園

- ・「幼保小の架け橋プログラム」の手引きを基に、幼稚園および小学校関係者双方のスムーズな接続や教育の更なる質の向上を望む。

## ○南部幼稚園

- ・「幼保小の架け橋プログラム」の手引きを基に、幼稚園および小学校関係者双方のスムーズな接続や教育の更なる質の向上を望む。

## ○学校給食共同調理場

- ・給食費は食材費高騰により全国的に値上がり傾向にあるが、学校給食運営審議会などにおいて慎重に審議し、円滑な運営に努めること。

## ○図書館

- ・第2次竹田市子ども読書活動推進計画を推進し、引き続き子どもが本に出会い親しむ機会の充実を図ること。
- ・荻、久住、直入地域の図書室のサービスの充実を望む。

## ○学校支援センター

- ・小中学校、竹田市教育委員会及び関係機関と連携し教育支援の充実を望む。
- ・備品管理業務及び各校校長あて文書配信については、可能であれば、校務支援システムでの活用を望む。